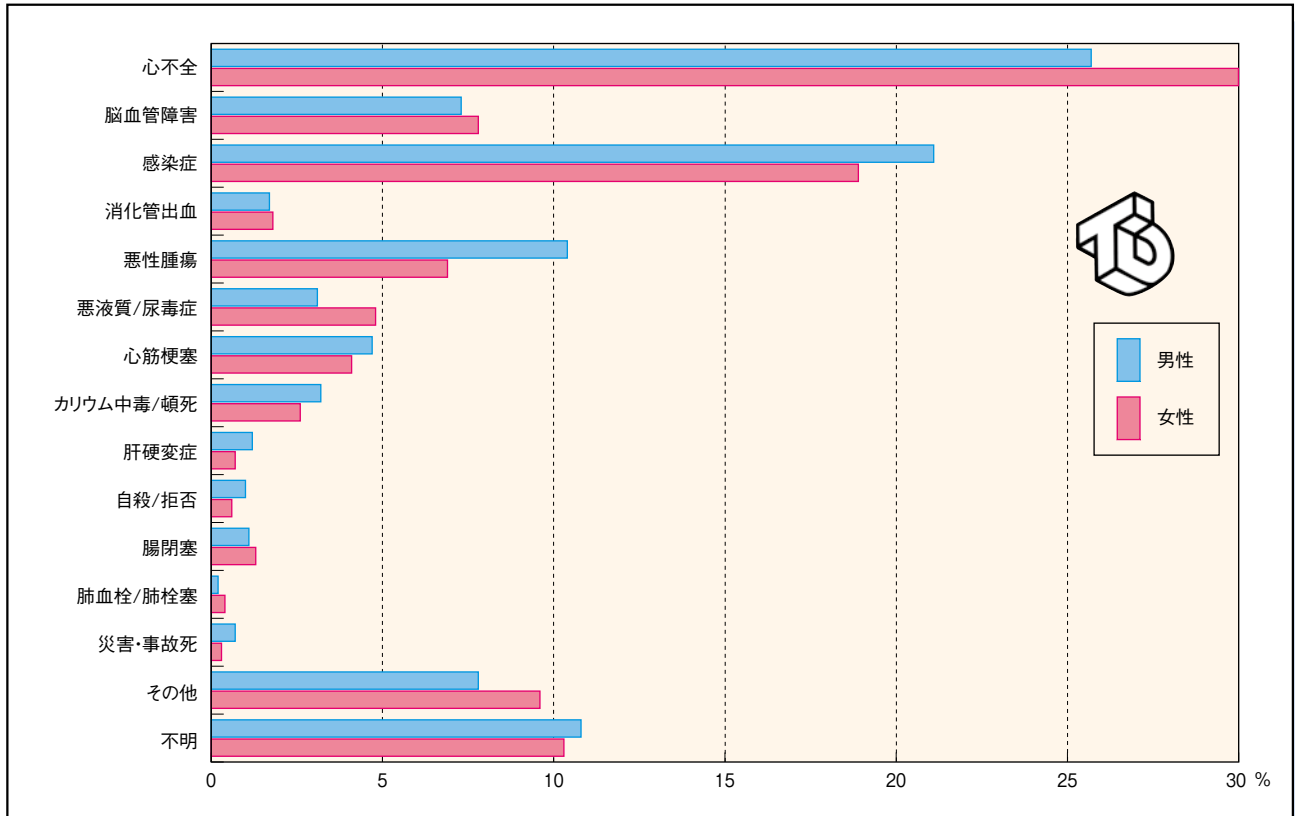


## 5) 死亡原因

(3) 2012年死亡患者の死亡原因分類 (図表20)



死因	男性	女性	合計	記載なし	総計	死因	男性	女性	合計	記載なし	総計
心不全	4,803	3,182	7,985	0	7,985	自殺/拒否	181	59	240	0	240
(%)	(25.7)	(30.0)	(27.2)	(0.0)	(27.2)	(%)	(1.0)	(0.6)	(0.8)	(0.0)	(0.8)
脳血管障害	1,372	831	2,203	0	2,203	腸閉塞	198	138	336	0	336
(%)	(7.3)	(7.8)	(7.5)	(0.0)	(7.5)	(%)	(1.1)	(1.3)	(1.1)	(0.0)	(1.1)
感染症	3,955	2,001	5,956	0	5,956	肺血栓/肺栓塞	37	43	80	0	80
(%)	(21.1)	(18.9)	(20.3)	(0.0)	(20.3)	(%)	(0.2)	(0.4)	(0.3)	(0.0)	(0.3)
消化管出血	325	194	519	0	519	災害・事故死	137	34	171	0	171
(%)	(1.7)	(1.8)	(1.8)	(0.0)	(1.8)	(%)	(0.7)	(0.3)	(0.6)	(0.0)	(0.6)
悪性腫瘍	1,939	727	2,666	0	2,666	その他	1,465	1,016	2,481	0	2,481
(%)	(10.4)	(6.9)	(9.1)	(0.0)	(9.1)	(%)	(7.8)	(9.6)	(8.5)	(0.0)	(8.5)
悪液質/尿毒症	587	510	1,097	0	1,097	不明	2,017	1,088	3,105	0	3,105
(%)	(3.1)	(4.8)	(3.7)	(0.0)	(3.7)	(%)	(10.8)	(10.3)	(10.6)	(0.0)	(10.6)
心筋梗塞	889	431	1,320	0	1,320	合計	18,725	10,609	29,334	0	29,334
(%)	(4.7)	(4.1)	(4.5)	(0.0)	(4.5)	(%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(0.0)	(100.0)
カリウム中毒/頓死	592	279	871	0	871	記載なし	38	31	69	0	69
(%)	(3.2)	(2.6)	(3.0)	(0.0)	(3.0)	総計	18,763	10,640	29,403	0	29,403
肝硬変症	228	76	304	0	304						
(%)	(1.2)	(0.7)	(1.0)	(0.0)	(1.0)						

患者調査による集計

数値下のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

### 解説

2012年では、施設調査票(旧シートI)で31,110人の死亡が報告されている。うち患者調査票(旧シートII~IV)に記載されている死亡患者は29,403人であり、2011年と比べ543人増加した。患者調査票に死亡原因と性別が記載された29,334人で検討すると、男性では心不全(25.7%)、感染症(21.1%)、悪性腫瘍(10.4%)、脳血管障害(7.3%)の順であった。女性では心不全(30.0%)、感染症(18.9%)、脳血管障害(7.8%)、悪性腫瘍(6.9%)の順であった。全体では心不全(27.2%)、感染症(20.3%)、悪性腫瘍(9.1%)、脳血管障害(7.5%)の順であった。心不全、脳血管障害、心筋梗塞などの心・血管障害で死亡する割合は、女性で41.9%で、2011年の割合よりは0.9%増加し、男性では37.7%で、2011年と同じであった。全体では39.2%と2011年より0.3%増加した。